

R2年  
8月号

# みどりのアズパラガス

北広島市しょうがい児者を持つ親の会  
発行責任者 加藤裕子



232号

## ～賛助会員ご入会ありがとうございました～

【個人様】

(順不同・敬称は省略させていただきます)

○北海道札幌養護学校共栄分校：



○社会福祉法人 えぼっく：



### 🍉 令和2年度就任委員などのお知らせ 🍉

北広島市障がい者自立支援協議会委員

加藤、斉藤

北広島市子どもの権利推進委員会委員

斉藤

北広島市保健福祉諸計画検討委員会委員

加藤

地域相談員・障がい者相談員

斉藤

北広島市社会福祉協議会理事会 理事

仲上

第7期地域福祉実践計画策定委員会委員

仲上

石狩圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会委員

加藤

第58回北海道障がい者スポーツ大会実行委員会委員

加藤



### ○ 大会等中止のお知らせ ○

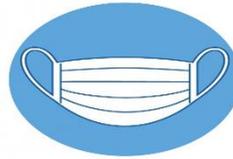
各団体様よりコロナ感染拡大防止対策として、各事業の中止等の連絡が来ておりますので、まとめお知らせいたします。

- ・第32回全道肢体不自由児者福祉大会（旭川大会）開催延期
- ・第65回北海道手をつなぐ育成会全道大会北見大会 中止
- ・第58回北海道障がい者スポーツ大会 中止
- ・北広島市社会福祉協議会 療育キャンプ 中止
- ・(社) ホホエム エポフェスタ 中止
- ・(社) 北ひろしま福祉会 グリンフェスティバル 中止
- ・(社) 北ひろしま福祉会 北広島市委託事業『施設開放事業』 中止
- ・令和2年度北海道手をつなぐ育成会 定期総会 中止（書面決議）
- ・令和2年度北海道自閉症協会 定期総会 中止（書面決議）

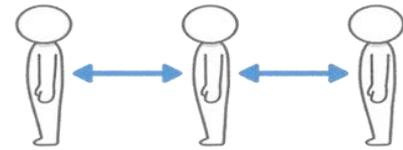


# 新型コロナウイルスと 私たちの生活 Part3

マスク着用にご協力ください



間隔を空けて  
お並び下さい



国立障害者リハビリテーションセンター

発達障害情報・支援センター URL : <http://www.rehab.go.jp/ddis/>

## 新型コロナウイルス感染症の影響についてのアンケート

『今、全国の学校現場や職場では＜新しい生活様式＞への取組みがすすめられています。このような中で、発達障害の方々は、とまどいや困りを感じることもあるかもしれません。

今回、発達障害の皆様がどのような影響を受けているのか、これからの生活に対してどう感じているかを知るためのアンケートを作成しました。なお、アンケート結果は当センターHPで公開予定です。

ぜひアンケートにご協力いただき、皆さまの声をお聞かせください。』

(発達障害情報・支援センターホームページより抜粋)

回答期間：令和2年7月3日(金)～令和2年8月17日(月)

- ・アンケートには「ご本人向け」と「保護者/ご家族向け」があります。
- ・質問数は10問で、回答時間は10分～15分程度です(個人差があります)。
- ・アンケートは無記名式で、個人情報保護されます。
- ・下のQRコードをスマートフォンで読みこむと、自動でアンケートフォームに移動します。



## 『感染症の流行とそれに伴う自粛生活等における、発達障害児者やその家族、関係支援者の現状と支援ニーズについての実態把握のためのアンケート調査』 結果報告

道内の発達障害支援4センター(あおいそら、きらぼし、きたのまち、おがる)の

共同で実施したアンケート調査報告・まとめが、

北海道発達障がい支援情報サイト

(URL: <http://hkd-dd.com>)に報告されています。

ぜひ一読ください。



◆全日本手をつなぐ育成会連合会 HP にて、「津久井やまゆり園利用者支援検証委員会」の中間報告に関する要望について掲載されていまして、抜粋し、掲載します。

『一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会では、神奈川県が設置した「津久井やまゆり園利用者支援検証委員会」の中間報告に関する要望、さらに津久井やまゆり園等における虐待が色濃く疑われる事案への対応に関する要望を神奈川県へ提出しました。津久井やまゆり園における殺傷事件の背景分析や検証、さらには障害者虐待が確認された際の適切な指導や、指定管理者である（福）かながわ共同会のガバナンス（法人自身による内部管理）の向上など、神奈川県の果たすべき役割は非常に大きいと考えます。なお、要望書については、認定NPO法人DPI（障害者インターナショナル）日本会議、NPO法人全国地域生活支援ネットワーク、「ともに生きる社会」を考える神奈川集会・実行委員会の3団体と連名で提出しました』

令和2年（2020年）7月3日

神奈川県知事		黒岩祐治 様
（一社）全国手をつなぐ育成会連合会	会長	久保 厚子
（認定NPO法人）DPI（障害者インターナショナル）	日本会議議長	平野 みどり
（NPO法人）全国地域生活支援ネットワーク	代表理事	大原 裕介
「ともに生きる社会」を考える神奈川集会・実行委員会	委員長	鈴木 治郎

### 津久井やまゆり園等における虐待が色濃く疑われる事案への対応について

神奈川県におかれましては、日ごろから障害児・者福祉の向上につきまして尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。今般、貴県の第三者機関である「津久井やまゆり園利用者支援検証委員会」（以下、検証委員会）の「中間報告」が公表されました。その中では、常時施設が長期間にわたって行われていたり、不適切な解釈によって身体拘束がなされていたりといった、障害者虐待が色濃く疑われる事象が指摘されており、新聞報道によれば、かながわ共同会理事長もその一部を認める発言をしています。また、6月30日付けの神奈川県報道発表によると、津久井やまゆり園だけでなく県立直営の中井やまゆり園でも障害者虐待事案が発生しています。障害者支援施設やグループホームにおいて重要なことは、障害児・者が安心して暮らせるよう、適切な支援に基づき虐待や差別がない関わりが確保されている点に尽きます。生活の場において、とりわけ障害者虐待が許されないことは論を待ちません。今回の検証委員会中間報告や中井やまゆり園における障害者虐待事案の発生などを踏まえ、神奈川県には以下の2点を改めて強く要望いたします。

#### 1 障害者虐待防止法に基づく適切な改善指導の実施

障害者虐待防止法（以下「虐待防止法」という。）に基づく虐待通報や認定には、いわゆる時効という概念はありません。つまり、仮にそれが10年前の事象だとしても、それが明らかになった以上は虐待通報から始まる事実認定と改善指導、さらには改善結果の公表といった、虐待防止法に基づく一連の措置が取られるべきです。虐待が疑われる事象が明らかになったにも関わらずそれ以上の措置がなされないというのでは、虐待防止法の趣旨を踏まえても明白に不適切です。また、障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の通報先は市町村であり、神奈川県は虐待防止法の一義的な受付窓口ではありませんが、社会福祉法や障害者総合支援法による行政指導は十分に可能です。そもそも、津久井やまゆり園は神奈川県立の施設なのですから、まずは設置者として事象について調査すべき立場なのではないでしょうか。加えて、中井やまゆり園における障害者虐待事案では、県から援護主体の市町村へ虐待通報をしていますので、同様の対応は津久井やまゆり園でもなされなければなりません。いずれにせよ、検証委員会中間報告において障害者虐待が色濃く疑われる事象が判明した以上、適切な改善指導の実施と、改善状況の公開が不可欠であると考えます。神奈川県には、施設設置者として事象について調査し、虐待

の事実があれば虐待防止法に基づく措置を取るよう、強く求めます。特に、最近の新聞報道等によれば、津久井やまゆり園以外の県立障害者支援施設も含めた検討委員会を発足させるとのことですが、その場合であっても、今般の中井やまゆり園における障害者虐待事案と同じく、障害者虐待が疑われる事象が確認された場合には速やかに適切な対応を取っていただきますよう、お願い申し上げます。

## 2 法人からの積極的な情報公開

津久井やまゆり園においては、殺傷事件後に国が示す「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン」に基づき、入所している一人ひとりの意思決定支援を目指し、本人が希望する暮らしぶりを確認する取組みが着手されており、その検証・評価も含めて社会的な共有が重要です。また、2019年度からは入所している人が家族や職員以外の「お友達」をつくるプロジェクトが立ち上がっており、大学生を中心としたボランティアが、入所している人との交流を深めるという素晴らしい取組みも進められています。ところが、こうした前向きな実践でさえも、かながわ共同会や津久井やまゆり園のホームページには掲載されていません。もちろん、検証委員会中間報告で指摘された、障害者虐待が色濃く疑われる事象への対応も見当たらず、代わりに事件の裁判に関する記録や黒岩知事発言に対する法人の見解がトップページに掲載されています。それらが不要な情報とは考えませんが、他方でそれ以上に必要な開示情報もあると考えます。情報公開の取扱いは、組織のガバナンスに直結する事項です。津久井やまゆり園の施設設置者として、また施設指定管理の主体者として、神奈川県には津久井やまゆり園における取組みの「見える化」を強く求めます。

以上

## Webセミナーのご案内

2020年5月16日に開催された

「2020年度第1回子どものこころ診療部 Webセミナー」

「重度知的障害を伴うASDの医療～特に強度行動障害に関して～」

講師：吉川 徹先生（児童精神科医、愛知県医療療育総合センター）

今回のコロナの関係で、webセミナーとなり、

YouTubeにアップされていて

無料で観ることができます。ぜひご覧ください。（斉藤）

<https://www.youtube.com/watch?v=rQw7ooPrAw0>

## 活動報告

7月9日（木） 役員会

北広島市教育委員会社会教育課様との懇談

7月16日（木） 令和2年度第1回北広島市子どもの権利推進委員会 斉藤

### 令和2年度会費納入のお願い

- 年会費 6,000円
- 会費に関するご相談は会計までお願いします。

#### 【お振込み先口座】

北海道銀行 北広島支店  
 (普) 115-0431123  
 北広島市しょうがい児者を持つ親の会  
 会長 加藤 裕子

この会報は、会の趣旨に賛同下さる方々に、私たちの活動を広く紹介する目的で発行しています。

ほかの目的に使用しないよう、また、破棄する場合は取り扱いにご注意下さるようお願いいたします。

📧 会報担当 📧

中川 斉藤 佐藤 井上